



旬の話題を
お届け!

とれたて いとれぽ

いとれぽ 琉球ブルファイツ チーム発足のあいさつ



沖縄から初のバドミントンの最高峰リーグである「S/Jリーグ・チャレンジリーグ」に参加することになった琉球BULLFIGHT S(ブルファイツ)のメンバーが、1月12日に市役所を訪れ、チームの発足および2021年度からのチャレンジリーグ参戦の報告をしました。選手兼監督の大城真吾さんは「糸満市はバドミントンが盛んな地域なので、市とも協力しあってバドミントンを盛り上げていきたい」と話しました。

いとれぽ 沖縄県統計功労者表彰 糸満市から3人が受賞しました。



沖縄県統計功績者表彰受賞者が発表され、糸満市から伊禮寿子さん、大城スエ子さん、嘉手川瞳さんの3人が受賞しました。伊禮さんは「統計調査には40年近く関わっている。対面しながら人々にはメモでやり取りするなど、粘り強く調査するよう心がけています」と、大城さんは「このような大きな賞を初めていただきました。ありがとうございます」と、嘉手川さんは「縁あって調査員を開始しましたが、自分を見つめなおす機会にもなっています。体調面もみながら今後も協力していきたい」とそれぞれ話しました。

いとれぽ 糸満市教育の日で各表彰を行いました。



児童生徒の学力向上における取り組みの充実・強化などを目的に開催している「糸満市教育の日」が、1月13日(水)糸満市農村改善センターで行われました。今年度の糸満市教育の日では、各表彰および感謝状の贈呈式のみ行われ、上原一路さん(糸中3年)、幸地未鈴さん(高中3年)、津波古蓮さん(糸中3年)に市長賞が贈られたほか、スポーツや文化面で優れた成績を残した85の個人、団体に教育長賞が贈られました。また人材育成事業に多額の一般寄付を頂いた個人・企業に感謝状が贈呈されました。

いとれぽ FC西崎がサッカー県大会の 優勝報告にきました♪



沖縄県U-11サッカー大会で優勝したFC西崎の選手らが、1月6日に市役所を訪れ、糸満市長ら関係者に大会結果を報告しました。チームを代表して上原琉央さんは「新型コロナウイルスの影響で練習できない時もあったけど、みんなで頑張って優勝できました。九州大会でもいい結果がでるように練習を頑張りたいです」と話しました。

いとれぽ 糸満市老人クラブ連合会 創立50周年記念式典



糸満市老人クラブ連合会が創立50周年を迎えたことから、記念式典を12月23日(水)に行いました。主催者である糸満市老人クラブ連合会の徳元孝進会長は「地域、人間関係のつながりの希薄化、相互扶助力の低下などに伴い、若手の入会者の減少などで組織的な活動が困難な状況にあります。大きな課題もありますが、会員共々英知を結集し、魅力ある老人クラブを目指して継続して取り組んでいきたい」とあいさつしました。